

市内事業所等に対する主な支援（障害福祉関連）

支援内容		対象者等
1	市内の介護事業所・障害者福祉事業所に従事する職員を対象にマスクを配布	267事業所 31,050枚
2	市が備蓄する手指消毒液を市内の介護事業所・障害者福祉事業所に配布	194事業所 94本
3	市内の障害者福祉事業所にマスク等を配布	マスク 31団体 9,435枚 手指消毒液 26団体 53本
4	視覚障害者（1～2級）に対する定額給付金のお知らせに点字シールを貼付	【対象者】 152名
5	武蔵野市感染拡大防止中小企業者等緊急支援金の給付 東京都の感染拡大防止協力金の対象外となっている事業者のうち、感染拡大防止策を自主的に実施し、市民の日常生活を支える事業を実施している法人等に支援金を支給する。	【給付額】 法人 30万円（複数運営 60万円） 個人 15万円（同 30万円）
6	市民こころの健康相談支援事業の拡充 新型コロナウイルス感染症の流行拡大による外出自粛等の長期化に伴い、メンタルヘルスの問題を抱える市民が増えていくことが予想されるため、NPO法人に委託している電話相談の回数を増やし、市民の問題解決や不安の軽減を図る。	【拡充後】 電話相談 <u>毎週火曜日、木曜日、第2・4土曜日</u> ※火曜日の電話相談を追加。来所相談（毎週木曜日、予約制）は継続実施。
7	障害福祉サービスの代替サービスに係る利用者負担の減免 障害福祉サービスの利用を自粛している障害者児に対し、代替サービスの利用に係る利用者負担を減免することで、今まで支援を受けていた施設や職員から継続した支援が受けられる。	【対象者】 ・児童発達支援、放課後等デイサービス利用者 ・日中一時支援事業利用者 ・通所サービス、グループホーム利用者
8	障害者（児）の移動支援事業の臨時的な取り扱いを実施 移動支援事業所の事業継続を図るため、臨時的な取り扱いによる支援を実施する。	【臨時的な取り扱い】 ・キャンセル分を報酬対象 ・感染予防費用を事務手数料に加算 ・事業所独自の工夫や取組みに対する支援
9	手話通訳者に対する市独自の慰労金を支給 国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の対象外で、緊急事態宣言期間中において、市民生活を支えていただいた方に対し、感謝の意を込めて慰労金を支給する。	【対象者】 11名 ※実績件数により、3万円または1万円を支給
10	介護職・看護職Ｒｅスタート支援金の創設 新型コロナウイルス感染症の影響により、介護人材不足が一層懸念されるため、即戦力となる介護職員等の再就職や介護業界へ新たに就職する方に対し、支援金を支給する。	【支給額】 ・有資格の常勤職員 15万円 ・無資格の常勤職員 5万円 ※別紙チラシ参照